

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	岐阜県	事業実施主体	岐阜県、飛騨市	地域再生計画名	地域資源を活用したあんきなまちづくり計画
計画期間	令和２年度～令和６年度	評価責任者	飛騨市基盤整備部長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価
				基準年度		年度	中間実績		基準年度				
	指標１	年間搬出間伐量の増加	6,013㎡	R2	6,180㎡	R４	7,347㎡	6,300㎡	R6	○	指標総数	達成数	
	指標２	年間観光入込数の増加	1,037千人	R2	1,100千人	R４	701千人	1,150千人	R6	×	3	2	
	指標３	道の駅「宙ドーム・神岡」の年間売上額の増加	33,063千円	R2	35,400千円	R４	38,119千円	37,000千円	R6	○			

②事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度（R４）	最終実績見込み	
特別措置を適用して行う事業	市道整備事業（整備延長）	2,680m	1,561m	1,798m	当初計画に対し、路線完成延長からみる進捗率は59%と遅れが生じているため、引き続き計画に則した整備を目指す。
	林道整備事業（整備延長）	3,520m	1,529m	2,810m	当初計画に対し、路線完成延長からみる進捗率は44%と遅れが生じているため、引き続き計画に則した整備を目指す。
その他の事業					
計画外で独自に実施した事業	民有林整備事業	森林施業に要する費用の一部を補助			森林の適正施業を目的に実施されている森林環境保全直接支援事業における森林所有者負担分を市が独自に補助することで、市内森林の適正管理による公益的機能の維持と林業振興が図れたと考える。
	プロモーション事業	広告宣伝とパブリシティの獲得			雑誌等への掲載による宣伝やSNSを活用した情報発信により、誘客促進を図れたと考える。
	ロケツーリズム推進事業	映画やドラマのロケ地誘致			映画やドラマの制作者への認知度向上に取り組んだ結果、誘致に成功し当市の露出が増えたことにより、誘客促進を図れたと考える。

③評価方法	飛騨市総合政策審議会において、中間目標値の実現状況に関する評価を行う。
④中間評価の公表方法	飛騨市のホームページに掲載
⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用した市道整備と林道整備を一体的に整備することにより、観光資源や観光施設、宇宙物理学研究施設を結ぶ拠点間のアクセスの改善、また、森林整備の実施箇所と木材集積所までのアクセスの改善を行い地域産業の道路ネットワークの構築により、交流人口の増加、経済効果が持続することにより地域の魅力を活かした安心なまちづくりを目指す。 なお、指標２の年間観光入込数については、コロナウイルス感染症の影響により現時点で目標達成の見込みが厳しい状況にあるが、引き続きソフト事業とあわせて事業展開を図っていく。

⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況		有りの場合その具体的内容
	地域再生計画の見直し（有・無）		
	令和６年度予算要望額への反映（有・無） 有りの場合の増減額 千円		

⑦今後の方針等に対する対応	目標の達成に向け、継続して計画事業を推進していく。
---------------	---------------------------